

2024年12月19日  
三菱電機株式会社

**NEWS RELEASE**

**小型 SAR 衛星開発・データ活用サービスを行う Synspective へ出資**  
安全保障用途での衛星画像販売に関する戦略的パートナーシップに合意

三菱電機株式会社（以下、三菱電機）は、小型 SAR 衛星<sup>※1</sup>を開発・運用し、衛星データに基づくソリューションを提供するスタートアップ企業、株式会社 Synspective（本社：東京都江東区、代表取締役 CEO：新井 元行、以下、Synspective）と衛星コンステレーション<sup>※2</sup>構築および日本の安全保障に資する衛星画像販売に関する戦略的パートナーシップ覚書を締結し、12月16日に出資を行いました。

各国の防衛装備品の性能が向上し、日本においてスタンド・オフ防衛能力<sup>※3</sup>が重要視される中、衛星コンステレーションを活用し安定的に衛星画像の情報を取得・分析して、目標の探知・追尾を行う必要性が高まっています。日本政府は、2023年6月に決定した宇宙安全保障構想<sup>※4</sup>において、宇宙安全保障の目標を「日本が、宇宙空間を通じて国の平和と繁栄、国民の安全と安心を増進しつつ、同盟国・同志国等とともに、宇宙空間の安定的利用と宇宙空間への自由なアクセスを維持すること」としており、その目標への第一のアプローチとして、「宇宙安全保障構想に示される安全保障のための宇宙システム利用の抜本的拡大（宇宙からの安全保障）」を掲げています。

三菱電機は、防衛事業において、装備品の開発・製造や、防衛装備移転三原則に則った各国政府・企業との共同開発、装備移転、海外サプライチェーンへの参画に取り組んでいます。また、宇宙事業においても、長年にわたる国内外の衛星開発・製造を通じて、日本の宇宙開発におけるリーディングカンパニーの地位を築いてきました。

Synspective は、自社による SAR 衛星コンステレーションを持つ世界で数少ないソリューションプロバイダーで、2018年の創業以来、小型 SAR 衛星の開発・運用からコンステレーションを構築し、SAR データを生成して提供しています。また、独自のデータ解析能力を用いて世界が抱えるさまざまな課題に対して、SAR データに基づいたソリューションを提供しています。

三菱電機は今回、Synspective との戦略的パートナーシップの覚書を締結し、出資を行うことで、Synspective の構築する小型 SAR 衛星コンステレーションから取得する安全保障用途での衛星画像の販売を行います。本パートナーシップのもと、両社のシナジー創出により、国内のみならず、アジア地域の安全保障機関へのサービス提供を通じて、わが国およびアジア地域における安心・安全な社会の実現に貢献していきます。

**関係者コメント**

Synspective 代表取締役 CEO 新井元行 コメント

「Synspective は、この度の三菱電機との戦略的パートナーシップの締結を大変喜ばしく思っております。三菱電機は、宇宙事業と防衛事業の両方で豊富な実績を持つリーディングカンパニーであり、その確かな技術力と信頼性のあるグローバルネットワークは我々にとって計り知れない価値をもたらします。双方の技術とサービスの融合によって、次世代の人々が地球を理解し、レジリエントな未来を実現するための新たなインフラをつくるべく、邁進していきます。」

三菱電機 常務執行役兼防衛・宇宙システム事業本部長 佐藤智典 コメント

「Synspective との戦略的パートナーシップにより、安全保障分野での小型 SAR 衛星画像の利用が促進することを期待しています。Synspective の有する小型 SAR 衛星ソリューションと、当社の安全保障事業領域における知見および実績を掛け合わせるにより、お客様の新たなニーズに対応し、私たちが暮らす社会をより安心・安全なものとするべく、取り組んでまいります。」

※1 合成開口レーダー（SAR : Synthetic Aperture Radar）を利用し、電磁波を地表面に向けて照射し、その反射波を解析することで地表面を観測する衛星

※2 多くの人工衛星で編隊を形成し、協調した動作をさせるシステムのこと

※3 脅威圏外の離れた位置から対処することで、外部からの攻撃を効果的に阻止する能力

※4 2023年6月13日 宇宙開発戦略本部策定 [https://www8.cao.go.jp/space/anpo/kaitei\\_fy05/anpo\\_fy05.pdf](https://www8.cao.go.jp/space/anpo/kaitei_fy05/anpo_fy05.pdf)

## Synspective の概要

社名	株式会社Synspective
代表者	代表取締役CEO 新井 元行
所在地	東京都江東区三好三丁目10番3号
設立	2018年
主な事業内容	・SAR画像データ販売 ・衛星データを利用したソリューションサービス ・小型SAR衛星の開発・運用
ウェブサイト	<a href="https://synspective.com/jp/">https://synspective.com/jp/</a>

## 三菱電機グループについて

私たち三菱電機グループは、たゆまぬ技術革新と限りない創造力により、活力とゆとりある社会の実現に貢献します。社会・環境を豊かにしながら事業を発展させる「トレード・オン」の活動を加速させ、サステナビリティを実現します。また、デジタル基盤「Serendie」を活用し、お客様から得られたデータをデジタル空間に集約・分析するとともに、グループ内が強くつながり知恵を出し合うことで、新たな価値を生み出し社会課題の解決に貢献する「循環型 デジタル・エンジニアリング」を推進しています。1921年の創業以来、100年を超える歴史を有し、社会システム、電力システム、防衛・宇宙システム、FAシステム、自動車機器、ビルシステム、空調・家電、情報システム・サービス、半導体・デバイスといった事業を展開しています。世界に200以上のグループ会社と約15万人の従業員を擁し、2023年度の連結売上高は5兆2,579億円でした。詳細は、[www.MitsubishiElectric.co.jp](http://www.MitsubishiElectric.co.jp)をご覧ください。

## お問い合わせ先

<報道関係からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

TEL 03-3218-2332

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/contact.html>

<お客様からのお問い合わせ先>

三菱電機株式会社 防衛・宇宙システム事業本部 防衛システム事業部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号

E-mail : [Defense-systems-div.support@ny.MitsubishiElectric.co.jp](mailto:Defense-systems-div.support@ny.MitsubishiElectric.co.jp)